### 令和5年度 下水道に関する事故発生状況について (令和5年6月末時点)

- 1. 人身事故(総括)
- 2. 維持管理作業事故
- 3. 工事事故
- 4. 水質事故等

国土交通省 水管理 国土保全局 下水道部

# 1.人身事故(総括) (令和5年6月末時点)

(単位:件)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	6月まで の集計	年度 合計
	1.	死亡事故	0	0	0										0	0
4.H	••	ルレチ収	(0)	(0)	(0)										(0)	(0)
推持	2.	負傷事故	2	4	3										9	9
維持管理作業		天陽子子	(0)	(4)	(3)										(7)	(28)
埋		合計	2	4	3										9	9
業			(0)	(4)	(3)										(7)	(28)
		累計	2	6	9										_	_
		21481	(0)	(4)	(7)											
	1.	死亡事故	0	0	0										0	0
			(0)	(2)	(0)										(2)	(6)
	2. 負係	負傷事故	6	0	7										13	13
工事			(4)	(4)	(2)										(10)	(73)
争		合計	6	0	7										13	13
			(4)	(6)	(2)										(12)	(79)
		累計	6	6	13										_	_
		717.81	(4)	(10)	(12)											
	1.	死亡事故	0	0	0										0	0
		75 _ 7	(0)	(2)	(0)										(2)	(6)
	2.	負傷事故	8	4	10										22	22
合計		3C100 T-120	(4)	(8)	(5)								1		(17)	(101)
計		合計	8	4	10										22	22
		нн	(4)	(10)	(5)										(19)	(107)
		累計	8	12	22										_	_
		N/CH1	(4)	(14)	(19)											

<sup>※</sup>下段()書きは前年度(令和4年度)の値 ※国土交通省へ報告のあった事故について集計

#### 2.維持管理作業事故 (令和5年6月末時点)

(単位:件) 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 合計 1. 都道府県 0 (0) 0 (2) 2 (1) 2 (2)事 2. 政令市 1 (0) 0 (2) 0 (1) (2)業 (0) 3. 一般市 1 (0) 3 (0) 1 (1) 5 主 4. 町村 0 (0) 1 (0) 0 (0) (0)体 5. その他 0 (0) 0 (0) 0 (0) O (0)合計 2 (0) 4 (4) 3 (3) 9 (4) 管渠 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) マンホール 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)生 処理場 3. 1 (0) 2 (0) 2 (2) 5 (0)施 4. ポンプ場 1 (3) 0 (1) 2 1 (0) (3)設 0 (0) 1 (0) その他 1 (1) (1) 4 (4) 合計 2 (0) 3 (3) 9 (4) 死亡事故 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)1. 墜落•転落 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)はさまれ・巻き込まれ 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)飛来•落下 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)0 (0) 0 (0) 0 (0) 切れ・こすれ 0 (0) 5. 転倒 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 6. 激突 0 (0) 0 (0)7. 土砂崩壊 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)8. 交通事故 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 9. 感電 (0)10. 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 おぼれ (0)火災·爆発 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 11. 12. 公衆災害 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)13. 作業車両の横転 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)0 (0) 0 (0) 0 (0) 故 14. その他 0 (0)類 負傷事故 2 (0) 4 (3) 3 (3) 9 (3)1. 墜落•転落 1 (2) 2 (0) 1 (0) 4 (2) 2. はさまれ・巻き込まれ 0 (0) 0 (1) 0 (1) 0 (1 0 (0) (0)飛来·落下 0 (0) 0 (0) O 4. 切れ·こすれ 0 (0) 1 (0) 0 (1) 1 (0) 5. 転倒 0 (0) 2 (0) 1 (0) 3 (0)6. 激突 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)土砂崩壊 0 (0) 0 (0) 0 0 (0) (0)交通事故 8. 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)9. 感電 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)10. おぼれ 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)0 (0) 11. 火災·爆発 0 (0) 0 (0) 0 (0)12. 公衆災害 1 (0) 0 (0) 0 (0) (0)0 (0) 13. 作業車両の横転 0 (0) 0 (0) 0 (0)0 (0) 0 (0) 0 (1) その他 (0)合計 2 (0) 4 (4) 3 (3) (4) (単位 自治体職員 0 (0) 1 (0) 0 (0) (0)0 (0) 0 (0) ①死亡 0(0)0 (0) ②負傷 0 (0) 1 (0) 0 (0) 1 (0)委託先業者 1 (0) 3 (3) 3 (3) 2. (3) 被 ①死亡 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 災 ②負傷 7 1 (0) 3 (3) 3 (3) (3)者 3. 第三者 1 (0) 0 (1) 0 (0) (1)数 ①死亡 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)**②**負傷 0 (0) 1 (0) 0 (1) (1)2 (0) 4 (4) 9 2 (0) 6 (4) 9 (7)

<sup>※()</sup>書きは、前年度(令和4年度)の値

<sup>※</sup>国土交通省へ報告のあった事故について集計

#### 維持管理作業事故情報データベース

令和5年6月末時点

			事故情報		<b>事</b> 协概面.	·発生防止策	1.		按災者	万人时点
NO.	発生年月日				, , , , , ,	I				
		事業主体	発生施設	事故類型	事故概要	再発防止策等	被災者	年齢	性別	被害状況
6月										
1	R5.6.3	1. 都道府県	処理場	⑤転倒	機械操作を行うために、機械室に入ろうとしたところ、入口シャッターの下部に設置されていた小動物進入防止用の仕切り板に足が引っ掛かり転倒したのに手を地面につき、右手首を骨折した。	機械室入口シャッターを開けた際は、小動物進入防止用の仕切り板も必ず外すこととした。	委託業者	49	男	右手首骨折
2	R5.6.9	3. 一般市	その他	①墜落•転落		行う場合、ロープなどの親綱を作業箇所 より上に張り、墜落防止器具の使用を徹	委託業者	62	男	左足かかと骨折
3	R5.6.15	1. 都道府県	処理場			・蓋が外れた原因を調査中。 ・ステップ水路上の蓋にマーキングを行い、蓋の上には乗らないよう周知徹底した。	委託業者	41	男	左足中指、薬指 骨折

	:死亡事故		:負傷事故
--	-------	--	-------

#### 3.工事事故 (令和5年6月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	1. 都道府県	0 (2)	2 (0)	3 (1)										5 (3)
事	2. 政令市	6 (3)	4 (3)	2 (2)										12 (8)
業	3. 一般市	5 (2)	0 (5)	5 (1)										10 (8)
主	4. 町村	0 (1)	0 (0)	0 (0)										0 (1)
体	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (1)										0 (1)
	合計	11 (8)	6 (8)	10 (5)										27 (21)
	1. 管きょ開削	6 (4)	6 (6)	5 (3)										17 (13)
l 🗕 l	2. 管きょ推進	1 (1)	0 (1)	1 (0)										2 (2)
事	3. 管きょシールド	0 (1)	0 (0)	0 (0)										0 (1)
_	4. 管きょその他 5. 処ポ土木建築	0 (2) 3 (0)	0 (0) 0 (1)	0 (0) 3 (1)										0 (2) 6 (2)
分類	6. 処ポ機械電気	1 (0)	0 (1)	1 (1)										2 (1)
块	7. 処ポその他	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	合計	11 (8)	6 (8)	10 (5)										27 (21)
	死亡事故	0 (0)	0 (2)	0 (0)										0 (2)
	1. 墜落•転落	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (1)	0 (0)										0 (1)
	3. 飛来•落下	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
事	12-1. 公衆災害(人身)	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
_	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
故類	14. その他 負傷事故	6 (4)	0 (1)	0 (0) 7 (2)										0 (1)
型	1. 墜落·転落	1 (1)	0 (4)	2 (1)										3 (2)
_	2. はさまれ・巻き込まれ	1 (1)	0 (2)	1 (0)										2 (3)
	3. 飛来•落下	1 (0)	0 (0)	1 (1)										2 (1)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	1 (0)										1 (0)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	1 (0)										1 (0)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	7. 土砂崩壊	1 (0)	0 (2)	0 (0)										1 (2)
	8. 交通事故	0 (1)	0 (0)	1 (0)										1 (1)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	11. 火災·爆発	1 (0)	0 (0)	0 (0)										1 (0)
	12-1. 公衆災害(人身)	1 (1)	0 (0)	0 (0)										1 (1)
	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	14. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	物損事故 12-2. 公衆災害(物損)	5 (4) 5 (4)	6 (2) 6 (2)	3 (3) 3 (3)										14 (9) 14 (9)
	合計	11 (8)	6 (8)	10 (5)		l 	<u> </u>	<u> </u>	l 	l	<u> </u>	1	<u> </u>	14 (9) 27 (21)
	口印	11 (0)	0 (0)	10 (0)		L	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	l	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(単位:人) 合計
被		+/7	υ <b>π</b>	0/3	7.73	0/7	٦٦٦	1073	1175	1477	1/3	۷٦	۵/٦	
災	1. 死亡	0 (0)	0 (2)	0 (0)										0 (2)
者	2. 負傷	6 (4)	0 (4)	9 (2)										15 (10)

※( )書きは、前年度(令和4年度)の値 ※国土交通省へ報告のあった事故について集計

#### 工事事故情報データベース

令和5年6月末時点

									<u> ՄՍ</u> Ծ-	年6月末時点
NO.	発生年月日	事業主体	工事分類	<b>公主</b> 作業	事故概要	発生場所	事故類型	年齢	性別	被災者 被害状況
6月		尹未工冲	工争刀規	1	争以似女	光工物別	争以规至	十四万	1土か	极音状况
1	R5.6.2	3.一般市	1.管きょ開削	布設作業	下水道函渠の上流端部を木矢板により留めていたところ、降雨により木矢板周りの土砂が函渠内へ吸い出され、道路が大きく陥没し、下水道函渠が埋設されている市道を通行していた車両が陥没箇所に落下した。	工事完成箇所	12-2.公衆災害(物 損)	_	-	通行車両の損傷
2	R5.6.15	3.一般市	4.管きょその他	法面整備	法面護岸エブロック積工事で使用する、パワーショベル12t級 (0.45M3)のパケットアタッチメントの交換作業中において、パケットアタッチメントが地上約30センチから被災者の右足甲に落下し負傷	現場内	3.飛来·落下	26	男	右足親指·中指骨折
3	R5.6.19	2.政令市	1.管きょ開削	掘削作業	街渠取付管の管路掘削作業をバックホウを使用し行った際、 パケットでガス供給管(Φ25 ポリエチレン管)を損傷させた。	現場内	12-2.公衆災害(物 損)	-	_	ガス管損傷
4	R5.6.20	3.一般市	2.管きょ推進	荷下ろし作業	ダンプの荷下ろし作業中において、ダンプ運転手が荷下ろし作業状況の確認を怠り、車両を発進してしまい、荷台にて作業をしていた作業員が落下し負傷した。	現場内	1.墜落·転落	68	男	右手首骨折
5	R5.6.20	1.都道府県	6.処ポ機械電気	塗装	作業員が脚立の上に立ち、2本(250A)の配管タッチアップ塗装作業を行っていたところ、無理に手を伸ばし体勢を変えた際に脚立が転倒し、作業員が脚立(1.2m)の2段目(約60cm)から転落し腰を強打した。	現場内	1.墜落·転落	56	男	右第1-3腰椎横突 起骨折
6	R5.6.23	1.都道府県	4.管きょその他	型枠工	足場支保工の上部で作業中に角パイプを両手で持ったまま躓き、仮置きしてあった資材(鉄筋)に頭部(ヘルメット着用)を打ち付け、額で転倒時の衝撃を受け負傷した。	現場内	5.咸田	60	男	頸椎(神経)圧迫
7	R5.6.26	2.政令市	1.管きょ開削	舗装復旧	舗装復旧工事において、取り壊した既設アスファルトをダンプカーへ積み込みした後に、車道側へパックホウを旋回させ、監視及び合図が不十分であったことからパックホウのパケットが通行車両と接触し車両を損傷させた。	現場内	12-2.公衆災害(物 損)	-	-	車両損傷
8	R5.6.26	1.都道府県	4.管きょその他	切断作業	設置済みの鋼製リング接続ボルト部に足を掛け、側壁部に施 エした固定アンカーの余剰部の切断作業を行っていたところ、 足を滑らせ鋼製リングを咄嗟に掴んだ際に左の手の平を負傷 した。	現場内	4.切れ・こすれ	39	男	左の手平に切り傷
9	R5.6.29	3.一般市	1.管きょ開削	床掘作業	可変側溝の布設にあたり床掘作業を行っていたところ、残置予 定であった既設片壁(Co壁)が倒壊し、作業を行っていた作業 員が挟まれ左足を負傷した。	現場内	2.はさまれ・巻き込 まれ	39	男	左足骨折
10	R5.6.30	3.一般市	1.管きょ開削	マンホールエ	下水道工事に伴い片側交互通行にて規制していたところ、停止位置から7台の車両が通行待ちで停車しており、その最後尾に前方不注意の後続車が追突し、追突された乗用車に乗っていた3名が負傷	現場外	8.交通事故	不明	不明	軽症

いたところ、停 おり、その最後尾 乗用車に乗って	現場外	8.交通事故	不明	不明	軽症
:死亡事	故	:負傷事故			∶物損事故

## 4.水質事故等 (令和5年6月末時点)

[総括] (単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
水質事故等 合計	5 (3)	5 (5)	2 (6)										12 (8)
累計	5 (3)	10 (8)	12 (14)										-

[内	訳]												(道)	单位:件)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	1. 都道府県	1 (1)	2 (1)	1 (1)										4 (2)
事	2. 政令市	0 (2)	1 (3)	0 (2)										1 (5)
業	3. 一般市	4 (0)	2 (1)	1 (2)										7 (1)
主	4. 町村	0 (0)	0 (0)	0 (1)										0 (0)
体	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	合計	5 (3)	5 (5)	2 (6)										12 (8)
	1. 管渠	2 (1)	4 (1)											8 (2)
発	2. マンホール	3 (0)	1 (1)											4 (1)
生	3. 処理場	0 (1)	0 (1)											0 (2)
施設	4. ポンプ場	0 (1)	0 (2)	0 (0)										0 (3)
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (2)										0 (0)
	合計	5 (3)	5 (5)	2 (6)										12 (8)
原	1. 下水道管理者(委託先含む) 2. 民間事業者(一般人を含む)	3 (3)	5 (1)	0 (1)										8 (4)
因者	3. その他(天災、原因者不明含む)	2 (0)	0 (1)											2 (1)
者	合計	0 (0) 5 (3)	0 (3) 5 (5)											2 (3) 12 (8)
	1		, ,											
	0	0 (1)	0 (1)											0 (2)
	② 悪質下水の流入(放流水質が基準に適合)	0 (0)	0 (0)	0 (1)										0 (0)
l	③ 悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合	0 (0)	0 (1)	0 (0)										0 (1)
事	④ 雨水管からの悪質下水の流出	0 (0)	0 (0)	1 (0)										1 (0)
故類	⑤ 下水道施設からの下水等の流出	5 (2)	5 (1)	1 (3)										11 (3)
型	⑥ その他事故(①~⑤以外の事故)	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	水質事故 合計	5 (3)	5 (3)	2 (4)										12 (6)
	その他案件	0 (0)	0 (2)											0 (2)
	水質事故等 合計	5 (3)	5 (5)											12 (8)
状	① 耐用年数経過	0 (0)	0 (0)											0 (0)
況	② 耐用年数以内	1 (1)	0 (0)											1 (1)
分	③ 天災等	0 (0)	0 (0)											0 (0)
類	合計	1 (1)	0 (0)	0 (2)										1 (1)
	※状況分類については水質事故等において、事故発生	-	これ、苦佐	いの指盾	士+-1+ =	元性の共同	空1ートス・	・かと佳ま	L					

<sup>※</sup>状況分類については水質事故等において、事故発生原因が下水道施設の損傷または、設備の故障によるものを集計 ※( )書きは、前年度(令和4年度)の値

<sup>※</sup>国土交通省へ報告のあった事故について集計

#### 水質事故等情報データベース

#### 令和5年6月末時点

				事故情報		事故概要·対応					
NO.	発生年月日	事業主体	発生施設		事故類型	事故概要	事故への対応				
6月											
1	R5.6.21	3.一般市	管渠	水質事故	⑤下水道施設から の下水等の流出	河川伏せ越しの汚水管より、汚水が漏水した。	・仮設ポンプ設置による応急復旧により漏水停止。 ・早期のカメラ調査とともに補修工法を検討中。				
2	R5.6.30	1.都道府県	管渠	水質事故		雨水放流先の港湾において、雨水管から油が流出した。	オイルフェンス、マットを設置し流出油の回 収を実施。				